

令和6年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

（1）補助事業名

震災訓練

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（2）事業概要

①実施日時又は期間

令和6年9月～11月頃

②実施場所又は地域

東中本小学校 校庭、講堂

③対象者及び参加人数

地域住民約300人 スタッフ人数30名（町会長、女性会、防災リーダー）

④実施内容・方法

一般的な訓練（AED操作訓練、消火器による消火訓練、簡易担架作成搬送訓練、倒壊家屋より救出訓練、防災用品の展示）

⑤他団体との連携

東中本地域振興会、災害救助部会、女性部会、防犯部会、東中本小学校

（3）事業目的

災害発生時を想定し、避難者が助け合い生活していくための訓練を習得すること。
地域住民の防災意識の向上を目的とする。

（4）効果測定方法と達成目標

参加者に対してアンケート調査を実施し防災意識が高まったと感じた割合、満足度80%以上を目標とする。

（5）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和6年度
東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

（１）補助事業名

地域見守り活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

②実施場所又は地域

東中本小学校校区内

③対象者及び参加人数

対象者：東中本小学校児童300名 参加人数（従事者）：東中本地域住民（各町会）31名

④実施内容・方法

- ・各町会及び登下校の危険な場所
- ・小学生の誘導と引率及び自転車他車から守る
- ・歳末夜警

⑤他団体との連携

地域振興町会、女性部会、PTA、大阪市立東中本小学校、防犯部会

（３）事業目的

子どもたちを交通事故や自転車との接触事故の撲滅につとめ、安心して明るく楽しい学校生活を送れるように、地域と子供たちのつながりを強化する。
歳末における各種防犯・事故及び火災などの未然防止を図り、安全で安心なまちづくりに寄与する。

（４）効果測定方法と達成目標

参加人数などの実績状況により効果を測定し、参加者有志（従事者）数31名以上を目標とする。
併せて、小学校の校長先生及び教頭先生を通じて危険な場所の連絡の徹底を伝える。

（５）広報の方法

ポスター・ 回覧・ ブログ・ その他（ ）

令和 6 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

お花見さんぽ

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

1 実施日時又は期間

令和 7 年 3 月 25 日(火) 10:00~14:00

②実施場所又は地域

東中本公園集会所と東中本地域周辺

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民と地域活動の参加者 約 50 人 スタッフ約 20 人

④実施内容・方法

- ・高齢者・障がい者・子育て中の親子など地域ボランティアと一緒に地域のお花見スポット地図をもって、スポットを巡る。
- ・地域で行っている「駄菓子屋さん」、「おやじカフェ」を同時開催
- ・完歩された方にお楽しみ抽選会を実施とおやじカフェ 100 円無料チケットを配布
- ・当日の打ち合わせなど書面にて行う

⑤他団体との連携

町会長会・女性会・民生委員会・駄菓子屋さん・おやじカフェ・食生活改善推進協議会

(3) 事業目的

地域で暮らす様々な人の絆を築き、地域が安全、安心で活気あるまちづくりを目指す。
地域コミュニティの充実をはかり、魅力のある住んでよかったと思える街を目指す。

(4) 効果測定方法と達成目標

行事参加者からアンケートによるプログラムが良かったと感じた人の割合 70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 6 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東中本ふれあいまつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 6 年 12 月 1 日（日） 9 時～12 時

②実施場所又は地域

東中本小学校

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民 参加人数：約 600 名（内お年寄 100 名）

スタッフ数：約 200 名（本庄中学校吹奏楽部演奏者 50 名）

④実施内容・方法

- ・輪投げ、射的などの昔ながらの遊びや模擬店、舞台での演奏演芸、体験教室などを通じて、子どもから大人までが楽しめるイベントを行う。
- ・事前打ち合わせなど会議の実施。
- ・地域の行事に参加した子どもに高齢者へのメッセージをカードに書いてもらい、お礼として同時開催する「ふれあいまつり」で使えるチケットを渡す。
高齢者には町会役員を通じて舞台発表の招待状を配布する。当日参加の高齢者には招待状と引き換えにメッセージカード、粗品を渡し、舞台発表を観覧してもらう

⑤他団体との連携

連合振興町会、校下社会福祉協議会、小学校・幼稚園 PTA、本庄中学校吹奏楽部

(3) 事業目的

東中本地域を代表する事業へと発展させ、若い世代と小学校・幼稚園、PTA 等が地域と関わる機会をもつことで、地域内での交流・深いつながりづくりを目指す。

また、世代間の交流を図ることで若い世代の参加と新しい担い手の発掘と町会役員との密なる連携を行う。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者に対するアンケート調査により効果を測定し、交流が図れたと感じた人の割合 80%以上を目標とする。

事業実施後に、意見交換の場（振り返り）を設け、取組内容の検証を行う。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（facebook）

令和 6 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

（１）補助事業名

敬老の集い

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 6 年 9 月 15 日又は、9 月 16 日の予定

②実施場所又は地域

東中本小学校 体育館

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民（70 歳以上の高齢者）約 1,800 名 参加人数：約 400 名

出演者数：約 150 名（東中本住民、本庄中学校吹奏楽部）

スタッフ数：約 150 名

④実施内容・方法

- ・ 1 部式典 70 歳以上の高齢者を招き長寿を祝い、金婚者に記念品を贈呈する。
- ・ 2 部演芸 地域の有志の方や中学生による余興等レクリエーションを行う。
- ・ 地域の活動の周知の場として、おまもりネット事業等の告知を行う。

⑤他団体との連携

東中本社会福祉協議会・地域振興会・女性会・民生委員・青少年指導委員・青少年福祉委員会
東中本小学校 PTA・防犯部

（３）事業目的

長年にわたり地域に貢献された高齢者に敬意を表し、東中本地域の高齢者福祉への関心と理解を深める。

（４）効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、プログラムが良かったと感じた割合 80%以上を目的とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（対象者に案内状配布）

令和 6 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

献 血

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 6 年 6 月予定

②実施場所又は地域

東中本小学校

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民（20歳～65歳）参加人数：約200名 スタッフ数：約24名

④実施内容・方法

- ・献血事業の啓発および採血を行う。採決後は水分補給と栄養食品提供を行い、日常生活の改善を促す。

⑤他団体との連携

女性会、災害救助部会、環境衛生部会、地域振興町会、食生活改善推進員協議会、
東中本小学校

(3) 事業目的

献血事業の啓発と献血血液の確保を通じて、日頃の食生活の見直しや健康意識の向上を目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、健康意識が高まった割合80%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

・ポスター ・回覧 ・ブログ ・その他（ ）

令和6年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東中本小学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境名 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日（学校の課業日以外の9時～21時）

②実施場所又は地域

東中本小学校 運動場並びに体育館

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民 利用者：約7,000名 スタッフ数：約150名

東中本子ども会（ソフトボール・キックベースボール）[30名]、ラグビー（男女）[40名]

PTAソフトボール（男女）[25名]、バトミントン[20名]、民謡[10名]、民踊[10名]

バレーボール[10名]、卓球[10名]、剣道[10名]、健康体操[10名]

④実施内容・方法

(1) 運動場：ソフトボール、キックベースボール、ラグビー

(2) 体育館：バレーボール、卓球、剣道、バドミントン

(3) 多目的室：民謡、民踊、健康体操

⑤他団体との連携

東中本青少年指導員・福祉委員、東成区子ども会

(3) 事業目的

校下内の小学校体育施設を地域住民に開放することにより、スポーツを通じた健康増進や、地域住民間の交流によるコミュニティ活性化を促進する。

(4) 効果測定方法と達成目標

利用者数・施設利用回数等の実績状況から効果を測定し、利用者数7,000名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（個別の勧誘）

令和 6 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

（１）補助事業名

本庄中学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日

②実施場所又は地域

本庄中学校（運動場・体育館・格技室）

③対象者及び参加人数

東中本・今里・中本校下住民 約 3,880 名

④実施内容・方法

本庄中学校の体育施設を地域住民に開放

（主な活動として） ・ソフトボール 5 チーム ・バレーボール 4 チーム
 ・空手 1 チーム ・柔道 1 チーム ・バドミントン 1 チーム

⑤他団体との連携

特になし

（３）事業目的

本庄中学校施設を開放することにより、スポーツを通じて健康促進・地域住民間の交流により、コミュニティ活性化を図り、より良い街づくりを構築すること。ただし、コロナ等により施設利用不可の場合もあります。

（４）効果測定方法と達成目標

12 団体が活動し、多数の住民が交流できる環境を作り上げることを目標にしている。
 本庄中学校と連携し、開放回数を共有。利用者数 約 3,800 名を目標とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・個別の勧誘

令和6年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

（1）補助事業名

緑橋交差点周辺清掃活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（2）事業概要

①実施日時又は期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日 毎月1回実施

②実施場所又は地域

緑橋交差点周辺清掃

③対象者及び参加人数

女性会を中心としたスタッフ延べ約300名

④実施内容・方法

- ・ 緑橋交差点を東西南北に分かれ、各町会2～3名が必ず出て清掃している。
- ・ 感染症等の対策を行う。

⑤他団体との連携

（3）事業目的

東中本がごみのない美しい町、快適で治安の良い住み安い街になるように努力し、約20年前から女性会を中心に行っている。

（4）効果測定方法と達成目標

目標：月1回で年10回以上実施、延べ300名以上参加

（5）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（女性会・町会長の理事会などでの周知）

令和 6 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

ミニフェスティバル

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 6 年 10 月（予定）

※学校行事及び他イベントとスケジュール調整する。

②実施場所又は地域

東中本小学校 校庭

③対象者及び参加人数

地域住民 約 400 名（子どもから高齢者まで） スタッフ 25 名
（大人 200 名、子ども 200 名）

④実施内容・方法

子どもから大人（高齢者を含む）が、楽しめる競技

紅白玉入れ、大玉ころがし、デカパンリレー、お猿のかごや、

小学生リレー、ちびっ子紅白玉入れ、丸太転がし、段ボールリレー、

綱引き、パン食い競争、紅白対抗リレー等を実施し、参加者の交流と体力増強（R5 年実績）

※参加人数による協議参加人数システムのチーム編成

⑤他団体との連携

連合町会、防犯部会、女性部会、民生委員会、青少年部会、東中本小学校、PTA 等

(3) 事業目的

スポーツを通じ、地域住民の交流及び健康づくり、子どもから大人までの交流の場づくりを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

アンケート調査を実施し、90%以上の満足度を目標とする。

子ども及び30～40才保護者の参加者増加を期待。

R5 年度実績：410 名（大人：245 名・子供：165 名）

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

ポスター及びフェイスブックによる告知を強化する。

令和 6 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

はぐくみネット事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 2 月 餅焼きイベント、図書館開放

②実施場所又は地域

東中本小学校

③対象者及び参加人数

餅焼きイベントは 3 年生、60 名

図書館開放：全児童（300 名）

④実施内容・方法

餅焼きイベント：練炭を利用し、昔の人は餅を焼くのも苦勞されたことを体験する。児童に大人のサポートを受けながら練炭に火をつけてもらい、練炭の火加減を調整しながら餅を焼く。

図書館開放：読書週間に昼休み等、図書室を開放し、児童に少しでも図書室を利用してもらい、読書をする機会を作る。

⑤他団体との連携

他団体の方に依頼し、数名お手伝いを頂く予定。

(3) 事業目的

昔の人々はいかにして食事の準備をしていたのかを餅焼きを通して体験し、その苦勞を知る。

(4) 効果測定方法と達成目標

電気やガスを利用しない調理方法を体験（60 名以上）することで、災害時に電気やガスが利用できなかった場合の調理方法を理解してもらうことが目標。図書ボランティアの実施回数、参加者の数の実績状況により効果を測定し利用者が 200 名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（小学校の広報紙や地域の広報紙に掲載予定）

令和6年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

（1）補助事業名

生涯学習ルーム事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（2）事業概要

①実施日時又は期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

②実施場所又は地域

東中本小学校 音楽室、資料室、多目的室

③対象者及び参加人数

子どもから大人まで利用者延べ760名 スタッフ数 約4名（生涯学習推進員、世話役）

④実施内容・方法

コーラス部、ペーパークラフト部、民謡部 毎月活動

「対外的活動」

生涯学習体験フェスタ、ひがしなり合唱祭、敬老の集い、東中本ふれあい祭

⑤他団体との連携

東成区生涯学習ルーム事業

（3）事業目的

小学校の特別教室を活用し、地域住民に身近な場所での学習機会や交流の場の提供を図ることにより、地域における生涯学習の機会の充実を図る。

（4）効果測定方法と達成目標

利用者数、実施回数等の実績状況から効果を測定し利用者数800名以上を目標とする。

（5）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 6 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東中本憩の家

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日（通年）

②実施場所又は地域

東中本憩の家

③対象者及び利用者数

利用者数 約 2, 5 0 0 人

④実施内容・方法

- ・憩の家の管理、運営する事により活動の場を提供する。
- ・東中本憩の家建替えにより、新たな利用者の活動の場を提供する。

⑤他団体との連携

東成警察署、東成消防署、東成区役所、東中本連合、その他協議会

(3) 事業目的

地域における高齢者と地域住民のリクリエーションの活動の場を提供し、繋がりを深めると共にこの事業を通じて高齢者の方々が自主的に活動し、心身の健康増進をはかり健康的な生活を推進する。

(4) 効果測定方法と達成目標

行事実施回数、受講者数などの実績状況から効果測定を行う。

目標:利用者数のべ 2, 0 0 0 名以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和6年度

東成区地域活動協議会補助金(東中本地域)

収支予算書(全体)

(1)収入

(円)

項目	予算額	備考
地域活動協議会補助金	2,085,000	活動費1,748,000円 運営費337,000円
事業収入	170,300	お花見さんぽ、東中本ふれあいまつり、東中本憩の家
その他収入	1,234,300	連合町会・校下社協より助成・町会分担金・募金配分金・寄付金
合計	① 3,489,600	

(2)支出(活動費)

(円)

事業名	事業費総額	うち補助対象額	市補助金額
震災訓練	161,200	161,200	70,000
地域見守り活動	10,000	10,000	10,000
お花見さんぽ	83,500	83,500	70,000
東中本ふれあいまつり	281,800	281,800	215,000
敬老の集い	1,555,900	1,555,900	607,000
献血	123,200	123,200	42,000
東中本小学校体育施設開放事業	110,000	110,000	110,000
本庄中学校体育施設開放事業	40,000	40,000	40,000
緑橋交差点周辺清掃	20,000	20,000	20,000
ミニフェスティバル	350,000	350,000	250,000
はぐくみネット事業	15,000	15,000	15,000
生涯学習ルーム事業	15,000	15,000	15,000
東中本憩の家	374,000	374,000	284,000
	② 3,139,600	③ 3,139,600	1,748,000

③ × 100%

3,139,600

(3)支出(運営費)

(円)

	予算額	市補助金額
運営費	④ 350,000	337,000

(円)

収入予算額合計(①)	支出予算額合計(②+④)	差引額	備考
3,489,600	3,489,600	0	